

「くすりのシリコンバレー TOYAMA」 創造コンソーシアム

個人の皆さまへ

令和7年度 ふるさと納税のご案内

「くすりのシリコンバレー TOYAMA」創造コンソーシアム（富山くすりコンソ）では、**医薬品産業界で活躍する人材の育成やアカデミア研究シーズの実用化のため、**広く皆さまからご寄付を募集しています。

医薬品産業が集積する富山の地～Toyama Pharma Bay～で「富山くすりコンソ」が動き始めて8年目を迎えています。これからの医薬品産業で活躍する優れた人材を育むため「ネクスト・ファーマ・エンジニア養成プログラム」を実施するなど人材育成事業のさらなる強化を図っています。また、大学などのアカデミア研究シーズの実用化に向けて、新しい薬を創り出す“創薬”の取り組みや高品質な医薬品を安定的に製造する“製薬”の取り組みを推進しており、その成果が生まれています。これらの取り組みの着実な進展のために「富山くすりコンソ」への寄付のご支援をよろしくお願いいたします。

／ 富山くすりコンソが取り組む2つの事業 ／

人材育成
事業

次世代を担うために

富山県薬業連合会・富山大学・富山県立大学・富山県薬事総合研究開発センターが協力連携して、製薬・創薬を体系的に学べる「ネクスト・バイオ医薬品専門人材育成研修(BCRETにて)ファーマ・エンジニア養成プログラム」を実施。学生向けのみならず、社会人のアップスキリングにも役立つ人材育成事業を展開しています。この教育プログラムにより、医薬品産業の次世代を担う人材育成に取り組んでいます。



全国の学生が富山県内製薬企業で研修

研究開発
事業

患者さんのQOL向上に貢献



試作したミニタブレット(左)と一般的な錠剤

小さなお子さんや高齢者が飲みやすいミニタブレットを開発
直径2～3ミリのお薬「ミニタブレット製剤」は、飲みやすく便利ですが、製造には難しさがあります。富山県薬事総合研究開発センターでは、超精密な金属加工技術を持つ株式会社石金精機(富山市)と協力し、最適な品質のミニタブレットを製造する技術を開発しました。

がん患者さんを対象に心身状態の問診を在宅でも行える観察研究

富山大学附属病院 臨床研究開発推進センターでは、従来は紙で行われていた問診をスマートフォンを用いて在宅でも行える仕組みを構築しました。がん患者さんの利便性向上と、医師など医療スタッフとのより円滑なコミュニケーションの実現を目指しています。



ふるさと納税のお申し込み方法

こちらの2次元コードから富山県「ワクワクとやま応援寄附金」の「寄附の手続き」ページにお入りいただき、「ふるさとチョイス」「さとふる」など十のふるさと納税サイトに掲載されている県の事業の中から「18 医薬品産業の振興とそれを担う専門人材の育成・確保」をお選びいただき、ご寄付ください。



18 医薬品産業の振興とそれを担う専門人材の育成・確保

(取組内容)

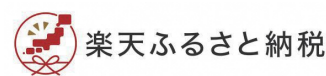
県内の産学官連携により、①「くすりの富山」を担う専門人材の育成・確保や②早期実用化に向けた医薬品及びその関連分野の研究開発に取り組みます。



(参考) 昨年度のパンフレット画像です。

返 礼 品

・県外にお住まいで、1万円以上をご寄付いただいた方には、返礼品として寄付金額に応じた県の名産品などを贈呈いたします。



税金の控除について

・寄付額のうち、2,000円を超える額がふるさと納税制度（個人）による税額控除の対象となり、税控除されます。
⑤ 控除限度額を超えて寄付された場合は自己負担額が2,000円に収まらない可能性があります。

富山くすりコンソの取組みについてはこちらをご覧ください。



HP



本件に関するお問い合わせ

富山県厚生部くすり振興課くすりコンソーシアム推進係〔富山くすりコンソ運営事務局〕

TEL 076-444-3943

Mail ml-kusuri-toyama@pref.toyama.lg.jp

